

感染症情報

4月24日～30日(第17週) 神垣小児科

流行の程度および推移は、今週だけではなく過去2～3週間も含めて、院長の判断で決めたものです。
あくまでも神垣小児科を受診された患者さんからの情報です。流行は地域によって異なります。

	疾患名	流行の程度	流行の推移	コメント
①	麻疹	★		
②	風疹	★		
③	水痘 (みずぼうそう)	★		
④	ムンプス (おたふくかぜ)	★		
⑤	百日咳	★		
⑥	溶連菌感染症	★★★★	↑	増加傾向です
⑦	肺炎 (マイコプラズマなど)	★		
⑧	ロタウイルス性胃腸炎	★		
⑨	その他の胃腸炎 (ノロウイルスなど)	★★	↓	
⑩	伝染性紅斑(リンゴ病)	★		
⑪	手足口病	★		
⑫	ヘルパンギーナ	★★	↑	増加傾向です
⑬	咽頭結膜熱(プール熱)	★		
⑭	アデノウイルス感染症	★★		咽頭扁桃炎です
⑮	上記(⑪⑫⑬⑭)以外の 夏かぜ症候群	★		
⑯	RSウイルス感染症	★		
⑰	インフルエンザ	★★★★	↓	減少傾向です
⑱	新型コロナウイルス感染症	★★★★	↑	やや増加傾向です
⑲	その他のかぜ症候群	★★	↓	

「インフルエンザA型」はかなり少なくなりましたが、もうしばらくは注意が必要です。

「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)オミクロン株」による第8波は終息に向かっていましたが、最近少しづつ増加傾向です。本日5月8日より2類から5類への変更となりましたが、今後また流行する可能性が高いので引き続きWithコロナの対応をしていきましょう。

「溶連菌感染症」「ヘルパンギーナ」が増加傾向です。今後は「手足口病」を含む「夏かぜ症候群」が増加することが予想されます。

★	なし
★★	たまにあり
★★★	時々あり
★★★★	流行中
★★★★★	大流行中

↑	増加傾向にある
↑↑	著しく増加傾向にある
→	変化なし
↓	減少傾向にある
↓↓	著しく減少傾向にある